

令和5年度下半期

呉市水道事業，呉市工業用水道事業
及び呉市下水道事業業務状況報告書

令和5年10月 1日から
令和6年 3月31日まで

呉市上下水道局

注1 金額は、消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。

2 文中の金額は、原則、千円単位で表示し、四捨五入とした。

令和5年度下半期呉市水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は11,239,313立方メートル、有収水量は10,216,973立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は69,828立方メートル(0.6%)減少、有収水量は35,693立方メートル(0.4%)増加しました。

次に、今期末日現在の給水戸数は109,649戸、給水人口は202,028人で、前年度同期に比べ、給水戸数は525戸(0.5%)減少し、給水人口は4,508人(2.2%)減少しました。

なお、今期末日現在の普及率は、99.3パーセントとなりました。

配水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	令和元年度 (下半期)	令和2年度 (下半期)	令和3年度 (下半期)	令和4年度 (下半期)	令和5年度 (下半期)
配水量	11,770,316	11,821,715	11,485,728	11,309,141	11,239,313
有収水量	10,815,928	10,831,051	10,417,287	10,181,280	10,216,973

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、2,946,956千円で、前年度同期に比べ10,052千円(0.3%)減少しました。

次に、今期中の事業総費用は、3,457,798千円で、前年度同期に比べ182,715千円(5.6%)増加しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、510,842千円の純損失となりました。

呉市水道事業損益計算書

(令和5年10月1日～令和6年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
水道事業収益	2,946,956,396	水道事業費用	3,457,798,375	△510,841,979
営業収益	1,861,453,233	営業費用	3,139,766,038	△1,278,312,805
営業外収益	1,082,388,380	営業外費用	131,032,675	951,355,705
特別利益	3,114,783	特別損失	186,999,662	△183,884,879

呉市水道事業貸借対照表
(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	40,629,972,245	固定負債	16,513,693,673
有形固定資産	40,595,289,047	企業債	15,821,472,905
無形固定資産	26,376,139	引当金	692,220,768
投資その他の資産	8,307,059	流動負債	2,020,440,546
流動資産	2,690,805,082	企業債	1,297,044,356
現金・預金	1,156,678,868	未払金	456,613,959
未収金	924,467,206	未払費用	121,149,166
貯蔵品	47,151,658	前受金	9,346,152
前払費用	75,000	引当金	60,709,867
前払金	501,316,000	預り金	66,885,370
その他流動資産	61,116,350	その他流動負債	8,691,676
		繰延収益	5,474,307,240
		長期前受金	5,474,307,240
		資本金	16,941,421,301
		資本金	16,941,421,301
		剰余金	2,365,739,508
		資本剰余金	1,085,112,571
		利益剰余金	1,280,626,937
		評価差額等	5,175,059
資産合計	43,320,777,327	負債・資本合計	43,320,777,327

(注)有形固定資産は、減価償却累計額43,238,763,561円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金1,023,618円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額8,508,304,048円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

区分	前期末日現在高 (R5.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (R6.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	16,296,540,697	1,479,600,000	657,623,436	17,118,517,261

3 令和6年度水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和6年度の配水計画は、1日平均58,735立方メートルを予定しています。
給水戸数は109,000戸で、年間有収水量は19,670,000立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和6年度の事業総収益は6,252,044千円、事業総費用は5,813,857千円で、収支差引438,187千円の純利益(実質純利益182,234千円)を予定しています。

令和6年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要
管路更新	配水管更新 布設延長 11,461m
施設改築更新	機械・電気設備の更新

令和5年度下半期呉市工業用水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は11,546,893立方メートル、実使用水量は11,537,520立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は2,118,976立方メートル(15.5%)、実使用水量は1,990,752立方メートル(14.7%)減少しました。

配水量及び実使用水量の推移

(単位:m³)

区分	令和元年度 (下半期)	令和2年度 (下半期)	令和3年度 (下半期)	令和4年度 (下半期)	令和5年度 (下半期)
配水量	18,691,769	18,440,677	15,036,653	13,665,869	11,546,893
実使用水量	18,519,394	18,377,363	15,000,127	13,528,272	11,537,520

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、559,260千円で、前年度同期に比べ335,979千円(150.5%)増加しました。
次に、今期中の事業総費用は、3,387,610千円で、前年度同期に比べ3,113,919千円(1,137.7%)増加しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、2,828,351千円の純損失となりました。

呉市工業用水道事業損益計算書

(令和5年10月1日～令和6年3月31日)

(単位:円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
工業用水道事業収益	559,259,542	工業用水道事業費用	3,387,610,124	△2,828,350,582
営業収益	183,209,308	営業費用	274,488,856	△91,279,548
営業外収益	14,372,986	営業外費用	4,677,219	9,695,767
特別利益	361,677,248	特別損失	3,108,444,049	△2,746,766,801

呉市工業用水道事業貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	708,681,363	固定負債	1,013,117,622
有形固定資産	708,603,134	企業債	948,323,234
無形固定資産	78,229	引当金	64,794,388
流動資産	1,539,485,159	流動負債	341,350,481
現金・預金	1,535,713,287	企業債	94,506,896
未収金	1,280,109	未払金	6,979,276
貯蔵品	2,033,050	未払費用	11,841,776
その他流動資産	458,713	前受金	160,000,000
		引当金	5,737,483
		預り金	1,168,700
		その他流動負債	61,116,350
		繰延収益	70,837,662
		長期前受金	70,837,662
		資本金	2,829,891,620
		資本金	2,829,891,620
		剰余金	△2,007,030,863
		資本剰余金	34,397,129
		欠損金	△2,041,427,992
資産合計	2,248,166,522	負債・資本合計	2,248,166,522

(注)有形固定資産は、減価償却累計額3,315,511,034円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額675,121,185円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

区分	前期末日現在高 (R5.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (R6.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	1,082,911,275	7,400,000	47,481,145	1,042,830,130

3 令和6年度工業用水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和6年度の配水計画は、1日平均68,600立方メートルを予定しています。

給水先は、王子マテリア株式会社、日本製鉄株式会社、株式会社淀川製鋼所、フタムラ化学株式会社、中国木材株式会社、ジャパンマリンユナイテッド株式会社の6社を予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和6年度の事業総収益は554,967千円、事業総費用は365,481千円で、収支差引189,486千円の純利益(実質純利益181,973千円)を予定しています。

令和6年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要
工業用水道施設整備	二級ダム管理事務所建替に伴う負担金

令和5年度下半期呉市下水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の処理水量は10,797,227立方メートル、有収水量は9,064,873立方メートルとなりました。

前年度同期に比べ、処理水量は543,056立方メートル(5.3%)増加し、有収水量は92,860立方メートル(1.0%)減少しました。

次に、当期末における水洗便所設置済人口は、176,442人で、前年度同期に比べ3,772人(2.1%)減少しました。

なお、今期末日現在の処理区域内の水洗化率は、97.5%となりました。

処理水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	令和元年度 (下半期)	令和2年度 (下半期)	令和3年度 (下半期)	令和4年度 (下半期)	令和5年度 (下半期)
処理水量	11,754,557	12,169,070	12,333,914	10,254,171	10,797,227
有収水量	9,663,107	9,725,388	9,375,728	9,157,733	9,064,873

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、3,450,582千円で、前年度同期に比べ40,465千円(1.2%)減少しました。

次に、今期中の事業総費用は、3,824,203千円で、前年度同期に比べ41,848千円(1.1%)減少しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、373,621千円の純損失となりました。

呉市下水道事業損益計算書

(令和5年10月1日～令和6年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
下水道事業収益	3,450,581,771	下水道事業費用	3,824,203,243	△373,621,472
営業収益	2,430,286,353	営業費用	3,472,562,544	△1,042,276,191
営業外収益	1,020,295,418	営業外費用	351,640,699	668,654,719
特別利益	0	特別損失	0	0

呉市下水道事業貸借対照表
(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	88,542,796,092	固定負債	32,007,169,134
有形固定資産	88,542,003,092	企業債	31,764,256,116
投資その他の資産	793,000	引当金	242,913,018
流動資産	1,529,599,050	流動負債	4,095,171,535
現金・預金	1,136,187,848	企業債	2,932,585,850
未収金	265,204,754	未払金	1,035,848,854
前払金	120,001,000	未払費用	45,578,404
その他流動資産	8,205,448	引当金	43,230,574
		預り金	33,936,396
		その他流動負債	3,991,457
		繰延収益	26,278,007,027
		長期前受金	26,278,007,027
		資本金	23,238,625,959
		資本金	23,238,625,959
		剰余金	4,453,421,487
		資本剰余金	3,740,178,287
		利益剰余金	713,243,200
資産合計	90,072,395,142	負債・資本合計	90,072,395,142

(注)有形固定資産は、減価償却累計額99,523,629,323円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金1,678,569円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額45,184,299,475円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

区分	前期末日現在高 (R5.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (R6.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	27,846,339,792	1,408,900,000	1,109,416,876	28,145,822,916
資本費平準化債	6,739,750,368	80,000,000	338,491,780	6,481,258,588
その他の企業債	73,634,202	0	3,873,740	69,760,462
計	34,659,724,362	1,488,900,000	1,451,782,396	34,696,841,966

3 令和6年度下水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和6年度の総処理水量は、年間23,413千立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和6年度の事業総収益は8,130,474千円、事業総費用は7,742,929千円で、収支差引387,545千円の純利益(実質純利益196,207円)を予定しています。

令和6年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要		
管きょ改築更新	管きょ改築更新	更新延長	593m
未普及地区整備	管きょ整備	更新延長	3,348m
処理場・ポンプ場の改築更新	広浄化センター監視制御ほか設備の更新		